



冬休み木工クラフト教室

新年を迎えた 1 月 11 日(水)、網走市エコーセンター 2000 で、網走市農政課及び網走市教育委員会による「冬休み木工クラフト教室」が開催され、当センターから 2 名が講師として参加しました。

当日は、網走市内の小学生 9 名が集まり、「落ち葉のスタンドグラス」と「マツボックリ等の木工クラフト」を作成しました。

まず始めに、当センター職員から、カッターナイフ等の道具の使い方の注意や作成のポイントを説明し、早速「落ち葉のスタンドグラス」の作成にとりかかりました。



▽作成の様子

自由に創造・楽しく工作！

この「落ち葉のスタンドグラス」は、黒色画用紙へ切抜く型を描いた後、その型を指で切抜き、押し葉と一緒にラミネートフィルムに挟んで、熱着するものです。

また、「マツボックリ等の木工クラフト」では、子どもたちの自由な創造をテーマとしたところ、終了時間を過ぎても熱心に作成している子どももいましたが、最後はそれぞれの作品を持寄り、記念撮影を行いました。

子どもたちからは「落ち葉のスタンドグラスを窓に貼るときれいだった。」や「マツボックリの工作が楽しかった。」等の感想が寄せられていました。



▽作品を持寄り記念撮影

2 月の予定

2 月 2 日(木)～3 日(金)

「北の国・森林づくり技術交流発表会」

(北海道大学学術交流館)

14 日(火)

「オホーツク地域林政連絡会議」

(端野町公民館研修室)

19 日(日)

「冬の自然観察会」 弟子屈町ポンポン山

(オホーツクの会主催)

ネイパル de 学ぼう！冬休みキャンプ

冬休みも終盤を迎えた 1 月 14 日（土）、北見市常呂町栄浦で、ネイパル北見（北海道立青少年体験活動支援施設）による「ネイパル de 学ぼう！冬休みキャンプ」が開催され、当センターから 2 名が講師として参加しました。

当日は、オホーツク管内の小学生 3～6 年生の 20 名が集まり、当センターでは「どきどき！探検タイム ビンゴ」として、動物の足跡探しや樹木が冬を生きる工夫の観察を行いました。

まず始めに、ネイパル北見の職員から、スノーシューの履き方の説明があり、その後、子どもたちはスノーシューの装着に悪戦苦闘していましたが、ボランティアの高校生等に手伝ってもらい履き終えました。

次に、当センター職員から、積雪の森林を歩く際や樹木を観察する際の注意事項を説明し、出発となりました。



▽オジロワシもお出迎え

森の不思議？見ゆ〜つけた！

この「どきどき！探検タイム ビンゴ」とは、自然観察をビンゴというゲーム感覚で行うもので、色や手触り、見た目により、森林には面白いものや不思議なものがあることに



▽樹皮を拡大レンズで観察

気づき、友達と協力し合い、楽しみながら行うものです。

当日は、「プロペラのようなタネ」「トゲのある木」「あみだクジ」等、森林の面白いものや不思議なものを九つ掲載し、子どもたちはビンゴが完成できるよう、熱心に森林を観察していました。子どもたちからは、「拡大レンズでササの葉を見ると、本当にあみだクジのようで楽しかった。」や「太い木があつてびっくりした。」等の感想が寄せられていました。

常呂川森林ふれあい推進センター
http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa_fc/index.html
〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11の3
【TEL】0157-23-2960 【FAX】0157-26-2144

